

平成23年度 専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修 実施計画（案）

平成 23 年 8 月
国土交通大学校
総合政策局参事官（総合交通体系）

1. 研修目的

生活に必要な交通等、地域における人の円滑な移動の確保（地域モビリティ）に関する計画策定等企画立案能力の向上及び交通関係者との連携調整・施策推進などのマネジメント能力の向上を図る。

2. 対象職員

国土交通省、地方公共団体等の職員で、交通関連業務に直接従事する者、地域の円滑な移動の確保（地域モビリティ）をマネジメントする業務に従事する者等、地域の交通に関係する業務を担当する者

3. 研修期間

平成23年11月28日（月）～12月1日（木）[4日間]

4. 研修場所

国土交通大学校（本校） 〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

5. 研修定員

20名程度

6. 研修カリキュラム案

（1）講義

次頁カリキュラム（案）のとおり（未定）

（2）課題研究

地域の円滑な移動の確保を図る地域モビリティ戦略に関して、その課題の分析及び今後実施すべき施策について、班別で検討を行い発表する。

以 上

平成23年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修 カリキュラム(案)

(敬称略)

教科目	時間	講師所属	講師氏名
講義	8.0		
総合交通体系と地域モビリティ戦略について	1.0	国土交通省 総合政策局 参事官(総合交通体系)	秋村成一郎
交通に係る最近の話題	1.0	国土交通省	
地域活性化に向けた地域モビリティ戦略	2.0	首都大学東京 都市環境学部助教	吉田樹
中山間地における住民主体の生活交通確保の取り組みについて	2.0	(社)中越防災安全推進機構 事務局長	山口壽道
発想の転換による地域の交通体系構築の取り組みについて	2.0	熊本県 菊池市 参事	笹本聖一
実地見学	8.0		
実地見学	8.0	東京都近郊の地域の円滑な移動の確保の推進地域	
課題研究	7.0		
班別討議	5.0		
発表会	2.0	国土交通省 総合政策局 参事官室(総合交通体系)	
その他	1.5		
	1.5	入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス等	
合計	24.5		